

令和2年度奈良県公立高等学校入学者特色選抜学力検査問題 出題概要【英語】

1 出題の特徴

「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の各領域から幅広く出題し、基礎的・基本的な事項が確実に身に付いているかをみた。

リスニングでは、ALTが授業で、グループで行う活動について生徒に説明した英語を取り上げた。

表を見て考える問題では、4つの都市における平均気温の比較を取り上げた。

対話文では、アメリカから来た高校生トムとケンが、信号の色の呼び方について会話を交わしている場面を取り上げた。

長文では、今年東京で開催予定であるパラリンピックに着目し、特にブラインドサッカーについて取り上げた。

2 各問題の概要

問題① 対話を聞いて適切な絵などを選ぶ問題や、まとまりのある英文を聞き、その内容について答える問題を通して、「聞く力」をみた。強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正しく聞き取ることができるか、また、自然な口調で読まれる英語を聞いて、具体的な内容や大切な部分を聞き取ることができるかをみた。

問題② 表が示す内容を基に、比較を用いた英文を正しく読み取ることができるかを問い、情報の詳細を理解することができるかをみた。

問題③ 短い対話文を素材として、場面を想像しながら会話の要点を正しく把握できているかを問い、「読む力」をみた。

問題④ パラリンピックにおけるブラインドサッカーを素材とした長文の、あらすじや大切な部分を的確に読み取ることができるかを問い、「読む力」をみた。また、一貫性のある文章を構成することができるかを問い、「書く力」があるかもみた。